

採点基準 化学

第1問 配点 25点			
問1		10点	解答の通り。各2点×5=10点。
問2		2点	解答の通り。(完答)
問3		3点	「水と反応すると激しい発熱が起こる」という内容で2点。 「発熱によって飛散するため(霧状になるため), 吸収しにくい」という内容で1点。
問4		2点	解答の通り。
問5		2点	解答の通り。
問6		6点	硫化物イオン濃度の最大値を求めて2点。 水素イオン濃度の最小値を求めて2点。(水素イオン濃度を直接求めた場合は4点) 答え2点。有効数字に関しては共通の基準に従う。

第2問 配点 25点			
問1		3点	解答の通り。各1点×3=3点。
問2		3点	解答の通り。
問3		4点	解答の通り。各1点×4=4点。
問4		2点	解答の通り。
問5		2点	解答の数値通り。有効数字に関しては共通の基準に従う。
問6		3点	解答の通り。
問7		5点	解答の数値通り。 NaOHとNa ₂ CO ₃ の物質質量(質量)を求める立式が適切な場合に1点 結晶A中のNaOHとNa ₂ CO ₃ の物質質量(物質質量比, 質量, 質量比)を求めて1点。 質量%濃度の立式について1点 答え2点。有効数字に関しては共通の基準に従う。
問8		3点	解答の通り。

第3問 配点 25点			
問1		2点	解答の通り。
問2		6点	方法(2点)・・・解答の通り。「方法2」を「2」と答えても可。 理由(4点)・・・「酸性条件下での加水分解は可逆反応である」という内容で2点。「それに対し, けん化は不可逆反応であるから」という内容で2点。
問3		2点	解答の通り。各1点×2=2点。
問4		2点	解答の通り。有機化合物を示性式でなく構造式で示した場合は問4から-1点。
問5		4点	解答の通り。各2点×2=4点。構造式が記入例に従っていない場合は大問全体から-1点。
問6		6点	(1):2点。解答の通り。 (2):4点。 ア, イ, ウ・・・2点(完答)。解答の通り。 エ・・・2点。解答の通り。構造式が記入例に従っていない場合は大問全体から-1点。
問7		3点	解答の通り。構造式が記入例に従っていない場合は大問全体から-1点。

第4問 配点 25点			
問1		5点	解答の通り。各1点×5=5点。
問2		4点	解答の通り。構造式・・・2点。不斉炭素原子の数・・・2点。構造式が記入例に従っていない場合は大問全体から-1点。
問3		4点	「デンプンはらせん構造をもつ」という内容で2点。 「セルロースは直鎖状構造をもつ」という内容で2点。
問4		4点	解答の通り。構造式が記入例に従っていない場合は大問全体から-1点。
問5		4点	解答の数値通り。重合度を求める式を立てて・・・2点。 答え2点。有効数字に関しては共通の基準に従う。
問6		4点	解答の数値通り。6.25×10も可。また, 有効数字に関しては共通の基準に従う。